

山梨県子ども読書支援センター 2022.12.27

本誌は、県民の皆様には山梨県子ども読書支援センターのことをより深く知っていただくため、当センターの事業や活動内容について情報発信するものです。



第3回 子どもの読書オープンカレッジを開催しました。

山梨大学附属図書館子ども図書室との共催で、全5回の「子どもの読書オープンカレッジ」を開催しています。第3回は10月20日、「『蒼い夜の狼たち』の背景」と題して、丹波山村文化財担当の寺崎美紅氏を迎えて実施しました。



◆寺崎美紅氏◆

寺崎氏は、大学卒業後に丹波山村へ移住し、3年をかけて、損壊していた七ツ石神社を再建しました。その後、再建を行った間の出来事を元に絵本『蒼い夜の狼たち』を出版しました。今回の講座では、絵本の舞台である七ツ石神社や狼信仰、作中に登場する狛犬やおばあさんのエピソード、絵本制作の様子についてなど、自身の読書経験にも触れながら、詳しく教えていただきました。文化財を残すという活動から生まれた絵本に込められた想いを感じ、文化や文化財について考える時間となりました。

参加者からは、「七ツ石神社が再建されるまでの苦労や想いを強く感じられる講座でした」、「先生のエピソードや物語に対する想いや考えがとても参考になりました。子どもに読書体験をしてもらうことの大切さをあらためて感じました」などの感想が寄せられました。

県立図書館を見学してみませんか？ ～幼稚園・保育所・学校の先生方へ～

ご希望の方は、「職員対応による施設見学」と「自由見学」のどちらか一つを選び、子ども読書支援センター（055-255-1040）まで、ご相談（日時、人数、内容、交通手段など）ください。

見学の内容については、下記に例を記載します。複数の組み合わせも可能ですので、お知らせください。

職員対応による施設見学

△見学（30～50分）…図書館職員がご案内します。ご希望の内容をお知らせください。

【例】生活科の学習の一環として見学したい。

駅周辺施設の見学の待ち時間に合わせ、グループ別に見学したい。

司書（図書館で働く職員）の仕事について詳しく紹介してほしい。

△読み聞かせ・ブックトークなど（15～20分）

△調べ学習による利用…調べる分野・テーマをお知らせください。

調べ方のレクチャーをします。

△児童資料コーナーでの読書

自由見学

△見学…館内を自由にご覧ください。小学生以下は、引率をお願いします。

△児童資料コーナーでの読書

△団体貸出…期間は30日間、冊数は図書・雑誌計200冊までです。団体登録が必要です。



■ 「見学、職場体験、インターンシップ」

URL：https://www.lib.pref.yamanashi.jp/kodomo_shien/syokuba_taiken.html

第1回・第2回 子どもの読書指導者養成講座を実施しました。

子どもの読書活動を推進する地域の核となって専門的助言や技術的な指導を行う人材を育成するため、全4回の「子どもの読書指導者養成講座」を開講しています。



◆草谷桂子氏◆

第1回は9月14日（水）、「ジェンダーの視点で見る絵本」と題して、児童文学作家・家庭文庫「トモエ文庫」主宰の草谷桂子氏くさがやけいこにご講義いただきました。最初にジェンダーについて説明があり、次に多数の絵本をジェンダーの視点から解説していただきました。受講者からは「読み聞かせをする中で一番知りたかった答えが分かりとても良かった」「今まで、気にせず読んでいた絵本も一度見方を変えて読んでみることで、違う側面を見ることができた」などの声が寄せられました。

第2回は10月26日（水）、「小学校の授業や学校行事に活用できるブックトーク」と題して、関東学院小学校司書教諭の徐奈美氏じょなみにご講義いただきました。前半はブックトークの目的、テーマや本の選び方、実践方法について実演を交えてご説明いただきました。後半はグループに分かれてブックトークを実演し、講評をいただきました。受講者からは「すぐに出来る事がたくさんあり勉強になった。」「ブックトークはあまり行ったことがなかったが、本を紹介する方法として、とても大きな可能性を持っているとわかった」などの声が寄せられました。



◆徐奈美氏◆

研修会の講師として3団体に県立図書館職員を派遣しました。

子どもの読書に関する研修会の講師に、県立図書館の職員を派遣しています。今年度はこれまでに、3団体から依頼を受けて対応しました。

■6月2日（木） 【団体】中央市立玉穂生涯学習館 【テーマ】職員研修 読み聞かせ講座

おはなし会の再開に合わせて、読み聞かせとわらべうたの演習を行いました。

■9月29日（木） 【団体】南都留学校司書研究会 【テーマ】読み聞かせ

施設見学後、当館おはなし会の概要を説明し、「こどもにすすめたい本2019～2022」選定図書を実演を交え紹介しました。

■11月8日（火） 【団体】昭和町立図書館
【テーマ】ボランティアのための読み聞かせ講座
～絵本の読み聞かせの基本

読み聞かせの基本（絵本の持ち方、声の出し方、年齢に合わせた絵本の選び方、プログラムなど）を実演を交え紹介し、読み聞かせの演習を行いました。



◆昭和町立図書館の講座の様子◆

◇子どもの読書に関する研修をお考えの方は、子ども読書支援センターまでご相談ください。